



せんだん

学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

No.13 令和6年10月31日 校長 松本 成浩

リアルコミュニケーションを大切にしていきたいと思います！！

コロナ禍でオンラインコミュニケーションが注目されましたが、人は本来、直接の対話や会話によって物事をよりよく、深く理解していくものだと思います。先日、教育相談の研修を受けた際にも、講師の方がそのような話を力説されていました。相手の表情や場の雰囲気、空気感など、その場でしか味わえないものを全身で感じながら、人や物事との関わりを大事にしていきたいですね。

精一杯戦った運動会。たくさんの応援に感謝します!!

先日の運動会には、保護者、ご家族、そして地域の皆様に来校いただき、たくさんの熱い応援をいただく中で、盛会のうちに終了することができました。子供たちは練習の成果をしっかりと発揮し、懸命に頑張っていたと思います。とても大切な経験を一つ積み上げることができました。結果も大事ですが、そこに至るまでの努力と力の限り精一杯取り組むことが、より大切です。今年の運動会も「◎」でした。



全校児童団体競技「大玉転がし」



低学年「レッツダンス!チェッコリ玉入れ」



中学年「みんなでグルグル!?台風の目」



高学年「ソーラン節」

邦楽グループ「玉手箱」の演奏を堪能しました

文化庁の巡回

公演で、「玉手箱」の皆さんによる邦楽入門コンサート「邦楽歌ものがたり」を開催していただきました。9月に6年生を対象に和楽器の体験ワークショップを行っていただいていた取組の第二弾として、楽器の作りや弾き方、そして音色を紹介していただいた後に、代表的な曲の演奏がありました。6年生も参加しての「さくら」の合奏もあり、全校の皆も熱心に聞き入っていました。子供たちにとって、直接見聞きすることは少ないと思いますので、とてもよい機会になったと思っています。尺八の音色など、生で聞くと迫力がありますし、箏は、厳かで華やかな感じがして、和楽器ならではの音色に聞き入った次第です。

